

H01G コンデンサ；電解型のコンデンサ，整流器，検波器，開閉装置，感光装置また感温装置（誘電体としての特定の材料の選択H 0 1 B 3 / 0 0；電位障壁を有するコンデンサH 1 0 D 1 / 6 2，H 1 0 K 1 0 / 1 0）

## 注

このサブクラスにおいては，グループH 0 1 G 1 1 / 0 0はグループH 0 1 G 4 / 0 0およびH 0 1 G 9 / 0 0に優先する。  
[ 2 0 1 3 . 0 1 ]

## サブクラス内の索引

## コンデンサ

固定コンデンサ..... 4/00

可変コンデンサ：機械的手段によるもの；非機械的手段によるもの..... 5/00, 7/00

ハイブリッド..... 11/00

細部..... 2/00

電解型装置..... 9/00

構造的組み合わせ..... 15/00, 17/00

製造..... 4/00, 5/00, 7/00, 9/00, 13/00

2/00 グループH 0 1 G 4 / 0 0 ~ H 0 1 G 1 1 / 0 0のうちの1つのグループにも包含されないコンデンサの細部 [ 6 ]

2/02 ・取り付け [ 6 ]

2/04 ・・特にシャーシーへの取り付けに適合するもの [ 6 ]

2/06 ・・特に印刷回路基板への取り付けに適合するもの [ 6 ]

2/08 ・冷却装置；加熱装置；通気装置 [ 6 ]

2/10 ・容器；外装 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]

2/12 ・腐食に対する保護（H 0 1 G 2 / 1 0が優先）[ 6 ]

2/14 ・電氣的または熱的過負荷に対する保護（冷却によるものH 0 1 G 2 / 0 8）[ 6 ]

2/16 ・・ヒューズ素子を有するもの [ 6 ]

2/18 ・・遮断可能な接点を有するもの [ 6 ]

2/20 ・電極の端部から放電を防ぐための装置 [ 6 ]

2/22 ・静電遮蔽または磁気遮蔽 [ 6 ]

2/24 ・表示マーク，例．カラーコード [ 6 ]

4/00 固定コンデンサ；その製造方法（電解コンデンサH 0 1 G 9 / 0 0）[ 2 ]

4/002 ・細部 [ 6 ]

4/005 ・・電極 [ 6 ]

4/008 ・・・材料の選択 [ 6 ]

4/01 ・・・自己支持電極型 [ 6 ]

4/012 ・・・非自己支持電極型 [ 6 ]

4/015 ・・・自己回復型 [ 6 ]

4/018 ・・誘電体 [ 6 ]

4/02 ・・・気体または蒸気誘電体 [ 2 , 6 ]

4/04 ・・・液体誘電体 [ 2 , 6 ]

4/06 ・・・固体誘電体 [ 2 , 6 ]

4/08 ・・・・無機誘電体 [ 2 , 6 ]

4/10 ・・・・金属酸化物誘電体 [ 2 , 6 ]

4/12 ・・・・セラミック誘電体 [ 2 , 6 ]

4/14 ・・・・有機誘電体 [ 2 , 6 ]

4/16 ・・・・繊維性材料によるもの，例．紙 [ 2 , 6 ]

4/18 ・・・・合成物質によるもの，例．繊維素の派生物（H 0 1 G 4 / 1 6が優先）[ 2 , 6 ]

4/20 ・・グループH 0 1 G 4 / 0 2 ~ H 0 1 G 4 / 0 6までの二つ以上からの誘電体の組み合わせを用いるもの（H 0 1 G 4 / 1 2が優先）[ 2 , 6 ]

4/22 ・・・含浸したもの [ 2 , 6 ]

4/224 ・・容器；外装 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]

4/228 ・・端子部 [ 6 ]

4/232 ・・積層型または巻回型コンデンサーの二つ以上の層を電氣的に接続するもの [ 6 ]

4/236 ・・容器を通しリードを引出すもの，すなわち，リードスルー [ 6 ]

4/242 ・・端子部を取り囲むコンデンサ素子 [ 6 ]

4/245 ・・・巻回型電極の層間のタブ [ 6 ]

4/248 ・・・コンデンサ素子を包含または取り囲む端子部，例．キャップ（H 0 1 G 4 / 2 5 2が優先）[ 6 ]

4/252 ・・・コンデンサ素子に被覆される端子部（H 0 1 G 4 / 2 3 2が優先）[ 6 ]

4/255 ・・容量値補正手段 [ 6 ]

4/258 ・・温度補償手段 [ 6 ]

4/26 ・折り重ね型コンデンサ [ 2 ]

4/28 ・チューブラコンデンサ [ 2 ]

4/30 ・積層型コンデンサ（H 0 1 G 4 / 3 3が優先）[ 2 , 6 ]

4/32 ・巻回したコンデンサ [ 2 ]

4/33 ・薄膜または厚膜コンデンサ [ 6 ]

4/35 ・貫通型コンデンサまたは雑音防止コンデンサ [ 6 ]

4/38 ・複合コンデンサ，すなわち複数個の固定コンデンサの構造的組合せ [ 2 ]

4/40 ・このサブクラスに包含されない他の電気素子を有する固定コンデンサの構造的組合せであって，その構造が，主としてコンデンサからなるもの，例．コンデンサおよび抵抗複合部品 [ 2 ]

5/00 機械的手段によって容量を変えるコンデンサ，例．軸の回転によるもの；その製造方法 [ 2 ]

5/01 ・細部

5/011 ・・電極 [ 6 ]

5/012 ・・・電極の少なくとも一つが，置換しうる液体または粉体であるもの [ 6 ]

5/013 ・・誘電体 [ 6 ]

5/014 ・・容器；外装 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]

# H 0 1 G

5/015	・ ・ 集電子	9/052	・ ・ ・ 焼結電極 [ 6 ]
5/017	・ ・ 温度補償 [ 6 ]	9/055	・ ・ ・ エッチングした箔電極 [ 6 ]
5/019	・ ・ 容量特性補正手段 [ 6 ]	9/06	・ ・ ・ 容器への取付構造 [ 6 ]
5/04	・ 電極の有効面積の変化を利用するもの [ 6 ]	9/07	・ ・ 誘電体層 [ 6 ]
5/06	・ ・ 平らなまたは実質的に平らな電極の回転によるもの [ 6 ]	9/08	・ ・ 容器 ; 外装 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
5/08	・ ・ ・ 連続して可変とするもの [ 6 ]	9/10	・ ・ ・ 封止 , 例 . リード線の [ 6 ]
5/10	・ ・ 螺旋電極の回転によるもの [ 6 ]	9/12	・ ・ ・ 膨張に対する弁その他の手段 [ 6 ]
5/12	・ ・ 円筒状 , 円すい状または球状電極の回転によるもの [ 6 ]	9/14	・ ・ 電解コンデンサの電気的特性の修正 , または補償用構造的組合せ
5/14	・ ・ 電極の長手方向への移動によるもの [ 6 ]	9/145	・ 液体電解コンデンサ ( H 0 1 G 1 1 / 0 0 が優先 ) [ 6 ]
5/16	・ 電極の間隙変化を利用するもの [ 6 ]	9/15	・ 固体電解コンデンサ ( H 0 1 G 1 1 / 0 0 が優先 ) [ 6 ]
5/18	・ ・ 傾きの変化によるもの , 例 . 可撓性または螺旋重ねによるもの [ 6 ]	9/16	・ 整流器または検波器として用いるため特に適合するもの ( H 0 1 G 9 / 2 2 が優先 )
5/38	・ 複合コンデンサ , 例 . ガング	9/18	・ 自己遮断装置
5/40	・ このサブクラスに包含されない他の電気素子を有する可変コンデンサの構造的組合せであって , その構造が主としてコンデンサからなるもの , 例 . R C 組合せ [ 6 ]	9/20	・ 感光装置
7/00	機械的でない手段によって容量を変えるコンデンサ ; その製造方法 [ 2 ]	9/21	・ 感温装置 [ 6 ]
7/02	・ エレクトレット , すなわち永久双極子を有するもの	9/22	・ 還元と酸化の組み合わせを用いる装置 , 例 . R e d o x 装置 , またはソリオン [ 1 , 2 0 1 3 . 0 1 ]
7/04	・ 与えられる温度によって誘電率が変化するように選択された誘電体をもつもの	9/26	・ 電解コンデンサ , 整流器 , 検知器 , 開閉装置 , 感光装置または感温装置相互の構造的組み合わせ [ 6 ]
7/06	・ 与えられる電圧によって誘電率が変化するように選択された誘電体をもつもの , すなわち強誘電性コンデンサ ( エレクトレット H 0 1 G 7 / 0 2 )	9/28	・ 電解コンデンサ , 整流器 , 検知器 , 開閉装置と , このサブクラスに包含されない他の電気構成部品との構造的組み合わせ [ 6 ]
9/00	電解型コンデンサ , 整流器 , 検波器 , 開閉装置 , 感光装置または感温装置 ; その製造方法 [ 2 ]	11/00	ハイブリッドコンデンサ , すなわち異なる正と負の電極をもつコンデンサ ; 電気二重層 [ E D L ] コンデンサ ; その製造のプロセスまたはその部品製造のプロセス [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
9/004	・ 細部 [ 6 ]	注 グループ H 0 1 G 1 1 / 0 2 は , グループ H 0 1 G 1 1 / 0 4 ~ H 0 1 G 1 1 / 1 4 に優先する。 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	
9/008	・ ・ 端子 [ 6 ]		
9/012	・ ・ ・ 特に固体コンデンサに適合するもの [ 6 ]	11/02	・ 酸化還元反応を用いるもの , 例 . R e d o x 装置またはソリオン [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
9/02	・ ・ 隔膜 ; セパレータ [ 6 ]	11/04	・ ハイブリッドコンデンサ [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
9/022	・ ・ 電解質 ; 吸収体 [ 6 ]	11/06	・ ・ 一方の電極の中にイオンが可逆的にドーピングされているもの , 例 . リチウムイオンコンデンサ [ L I C I 2 0 1 3 . 0 1 ]
9/025	・ ・ ・ 固体電解質 ( H 0 1 G 1 1 / 5 4 が優先 ) [ 6 ]	11/08	・ 構造的な組合せ , 例 . ハイブリッドまたは E D L コンデンサと他の電機部品の組み立てまたは連結 , 少なくとも 1 つのハイブリッドまたは E D L コンデンサが主たる構成部品であること [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
9/028	・ ・ ・ ・ 有機半導体電解質 , 例 . T C N Q [ 6 ]	11/10	・ 複数のハイブリッドまたは E D L コンデンサ , 例 . アレイまたはモジュール ( ハ
9/032	・ ・ ・ ・ 無機半導体電解質 , 例 . 二酸化マンガ [ 6 ]		
9/035	・ ・ ・ 液体電解質 , 例 . 含浸物質 ( H 0 1 G 1 1 / 5 4 が優先 ) [ 6 ]		
9/04	・ ・ 電極 [ 6 ]		
9/042	・ ・ ・ 材料に特徴を有するもの ( H 0 1 G 1 1 / 2 2 が優先 ) [ 6 ]		
9/045	・ ・ ・ ・ アルミニウムを基礎とするもの [ 6 ]		
9/048	・ ・ ・ 構造に特徴を有するもの ( H 0 1 G 1 1 / 2 2 が優先 ) [ 6 ]		

	ウジング、ケース、カプセル化またはその取付け H 0 1 G 1 1 / 7 8 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]		の [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/12	・ 積層されたハイブリッドまたは E D L コンデンサ [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/52	・ セパレータ [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/14	・ ハイブリッドまたは E D L コンデンサを調整または保護するための装置または方法 ( コンデンサに特に適合する緊急保護回路装置、および通常の動作条件から望まない変化を起こした場合に、自動スイッチが実行される H 0 2 H 7 / 1 6 ; 断路せずに過電流または過電圧を制限するための非常保護回路装置 H 0 2 H 9 / 0 0 ) [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/54	・ 電解質 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/16	・ 電氣的過負荷に対するもの、例、ヒューズを含む [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/56	・ 固体電解質、例、ゲル; その中の添加物 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/18	・ 熱的過負荷に対するもの、例、加熱、冷却または通風 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/58	・ 液体電解質 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/20	・ 改善または不純物の除去の方法、例、洗浄 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/60	・ 溶媒に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/22	・ 電極 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/62	・ 溶質に特徴を有するもの、例、その中の塩、陰イオンまたは陽イオン [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/24	・ 電極を構成または組成する材料の構造的な特色に特徴を有するもの、例、形態、表面積または空隙率; そこで用いられる粉末または粒子の構造的な特色に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/64	・ 添加剤に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/26	・ 構造に特徴を有するもの、例、多層性、空隙率または表面特性 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/66	・ 集電体 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/28	・ 集電体の上に並べられまたは配置されたもの; 電極と集電体の間の層または面、例、接着剤 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/68	・ 材料に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/30	・ 材料に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/70	・ 構造に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/32	・ 炭素をベースとするもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/72	・ 複数のまたは積層されたハイブリッドまたは E D L コンデンサの一体化に特に適合したもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/34	・ 炭化または賦活に特徴を有するもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/74	・ 端子、例、集電体の拡張 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/36	・ ナノ構造、例、ナノファイバー、ナノチューブまたはフラーレン [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/76	・ 複数のまたは積層されたハイブリッドまたは E D L コンデンサの一体化に特に適合したもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/38	・ カーボンペーストまたはブレンド; その中の結合剤または接着剤 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/78	・ ケース; ハウジング; カプセル化; 取付け [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/40	・ 繊維 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/80	・ ガスケット; シーリング [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/42	・ 粉末または粒子、例、それらの組成 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/82	・ コンデンサ要素のハウジング内への取付けまたは組立て、例、電極の取付け、集電体または端子のコンテナ内への取付けまたはカプセル化 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/44	・ それらの原料、例、樹脂または石炭 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/84	・ ハイブリッドまたは E D L コンデンサ、またはそれらの部品の製造方法 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/46	・ 金属酸化物 [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	11/86	・ 電極に特に適合したもの ( 電極の製造のための炭化または賦活 H 0 1 G 1 1 / 3 4 ) [ 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/48	・ 導電性ポリマー [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	13/00	コンデンサの製造に適合した装置; グループ H 0 1 G 4 / 0 0 ~ H 0 1 G 1 1 / 0 0 に分類されないコンデンサの製造に特に適合した方法 [ 2 , 2 0 1 3 . 0 1 ]
11/50	・ リチウムイオンコンデンサに特に適合したもの、例、リチウムのドーピングまたはインターカレーションのためのもの [ 2 0 1 3 . 0 1 ]	13/02	・ コンデンサ巻回機 [ 2 ]
		13/04	・ 乾燥; 含浸 [ 2 ]
		13/06	・ 金属表面を除去するための設備をもつもの [ 2 ]
		15/00	このサブクラスの異なるメイングループのうち、少なくとも2つに包含されるコンデンサまたは他の装置の相互の構造的組合せ ( 少なくとも1つのハイブリッドコンデンサまたは電気二重層 [ E D L ] コンデン

## H 0 1 G

- 17/00      サを主なコンポーネントとして含む H 0 1  
                 G 1 1 / 0 8 ) [ 6 , 2 0 1 3 . 0 1 ]
- 17/00      複数個のコンデンサ，またはこのサブクラス  
                 の異なるメイングループのうち，少なく  
                 とも 2 つに包含される他の装置との構造的  
                 組合わせであって，このサブクラスに包含  
                 されない他の電気素子を有するもの，例．  
                 R C 組み合わせ [ 6 ]